

総合技術研究会 2019 九州大学参加報告

第1技術班 茂木 貴之
第3技術班 樋口 章礼
第3技術班 久保川洋幸

1. 参加目的

地域貢献についての成果発表を行い、他機関における教育方法や事例について情報収集を行う。

2. 開催要項

企画・運営：総合技術研究会 2019 実行委員会（九州大学）

会 場：九州大学伊都キャンパス

期 日：平成 31 年 3 月 6 日（水）～8 日（金）

3. 研究会におけるポスター発表

総合技術研究会は全国の大学法人、独立行政法人の研究機関、国立高等専門学校機構に所属する技術職員が職務遂行上有益な知識を取得すること、及び意識の啓発と資質の向上を図ることを目的とした全国規模の技術研究会として、一千人規模で隔年開催されている。

今回の研究会は九州大学において開催され、参加人数は 839 名（大学 695、研究所 61、高専 71、企業等 12）、118 機関であった。

地域貢献・技術者養成活動分野のポスター発表を第1技術班（茂木）が行った。
タイトルは「佐世保高専技術室におけるこれまでの地域貢献活動について」と題した。
他機関の方との「地域貢献」に関する意見交換を行う事ができ、今後の活動の参考としたい。
また、他者の発表によって、これまで実験などで困っていたことが解決することもできたので、大変有意義な研究会参加となった。

実験・実習技術分野のポスター発表を第3技術班（樋口・久保川）が行った。
タイトルは「佐世保高専実習工場における安全対策の報告」と題した。
聴聞者の反応として「こちらの話を聞きたかったと言われる方もいらっしゃったなど好評であった」。本研究会参加については、他校の安全対策についてやりとりが出来、情報収集もできたのでとても良かった。

